

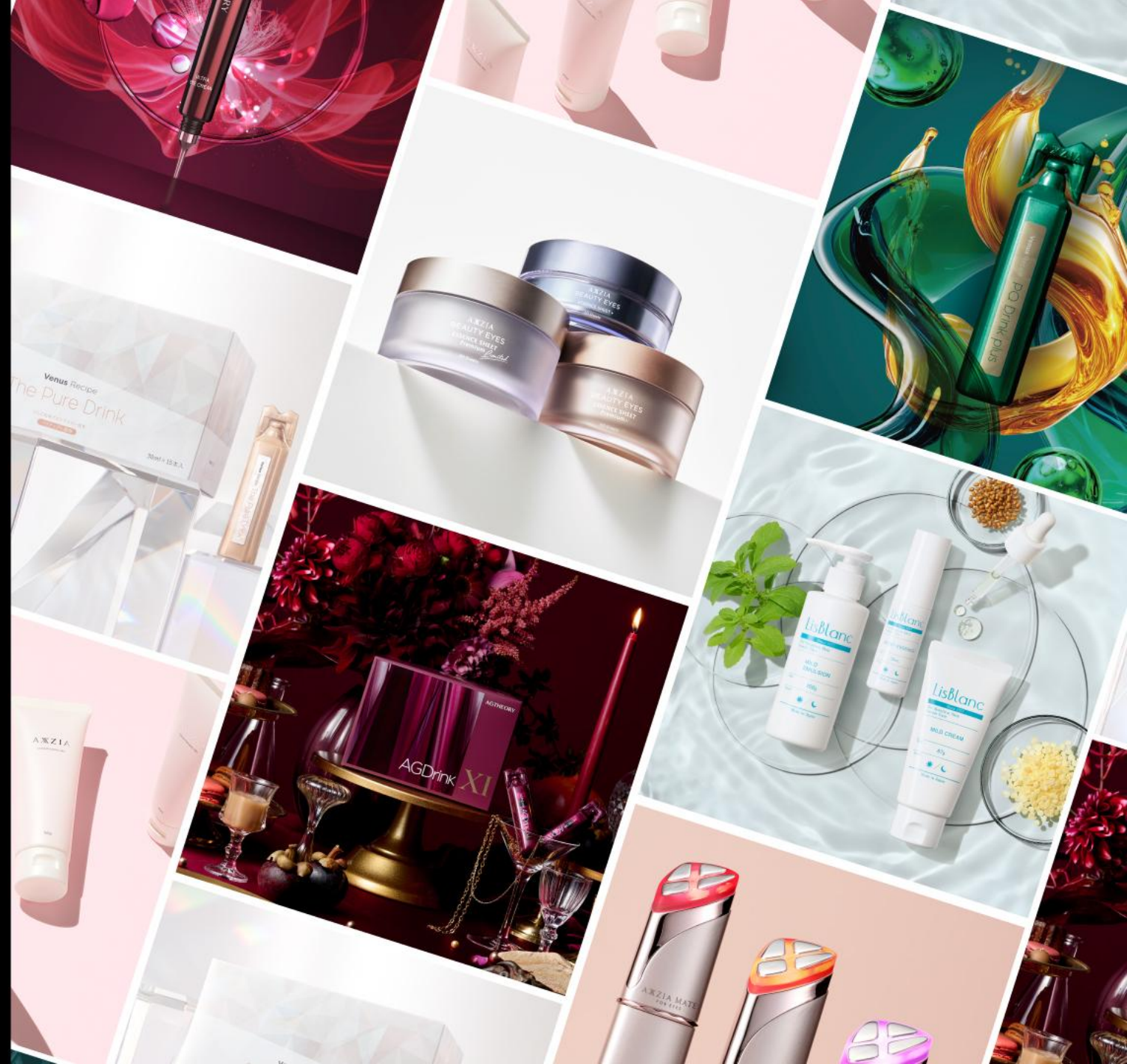
AXZIA

2026年7月期  
3Q決算説明資料

株式会社アクシージア

【東証スタンダード：4936】

2026年6月12日



◇ 目次

- 01 | エグゼクティブ・サマリー
- 02 | 業績ハイライト(2026年7月期3Q)
- 03 | トピックス
- 04 | Appendix

# 1. エグゼクティブ・サマリー

Executive Summary

A X X Z I A

2026年  
7月期3Q累計

■ 売上高	98.8億円	(前年同期比	-1.9%)
■ 営業利益	-0.4億円	(前年同期営業利益	4.2億円)
■ 純利益	0.3億円	(前年同期比	-85.7%)

- 売上高は、中国EC売上の一部成長鈍化や、エムアンドディ社における円安影響を踏まえた価格改定等の影響により、前期比僅かにマイナス
- 注力領域への人員増加、広告投資の継続等により、営業損失0.4億円を計上
- 2026年7月期 通期業績予想を下方修正

トピックス

- (日本)俳優 高橋ひかるを<リスブラン>のブランドアンバサダーに起用
- (日本)<リスブラン>よりスキンケアアイテム2種をラインアップに追加
- (中国)<エイジーセオリー>ラディアンス アイシートを新たに上市
- (中国)2026年8月より、有名クリエイターとのコラボレーションプロジェクトを始動
- (第3市場)東南アジア売上が前期比+213.8%を達成
- (第3市場)5月にマレーシアのトップKOLとコラボ。4日間で約1.3億円※のGMV達成

2025年11月以降の日中関係緊張等の影響で、2Q以降、中国EC売上が前回予想を下回って推移。当該影響は収束傾向にあるものの、前回予想を挽回するほどの回復には至らない見込みであることから、業績予想を修正。また、中国EC減収に加え、関連する広告宣伝費及び支払手数料高騰の影響で、営業利益についても前回予想を下回る見込み。

(単位:百万円)

	2025/7期 実績	2026/7期 前回予想	2026/7期 修正予想	増減額	増減率
売上高	13,478	14,440	<b>13,500</b>	-940	-6.5%
営業損益	513	570	<b>-250</b>	-820	-
営業利益率	3.8%	3.9%	<b>-1.9%</b>	-	-5.8pt
経常損益	504	560	<b>-34</b>	-594	-
当期純損益	320	370	<b>-105</b>	-475	-

## 2. 業績ハイライト(2026年7月期3Q)

Business Results: Highlights

A X Z I A

売上高は、中国ECの売上成長が一部鈍化し、前期比僅かにマイナス。  
 広告費用の投下等により販管費が増加し、48百万円の営業損失も、純利益は黒字で着地。

(単位:百万円)

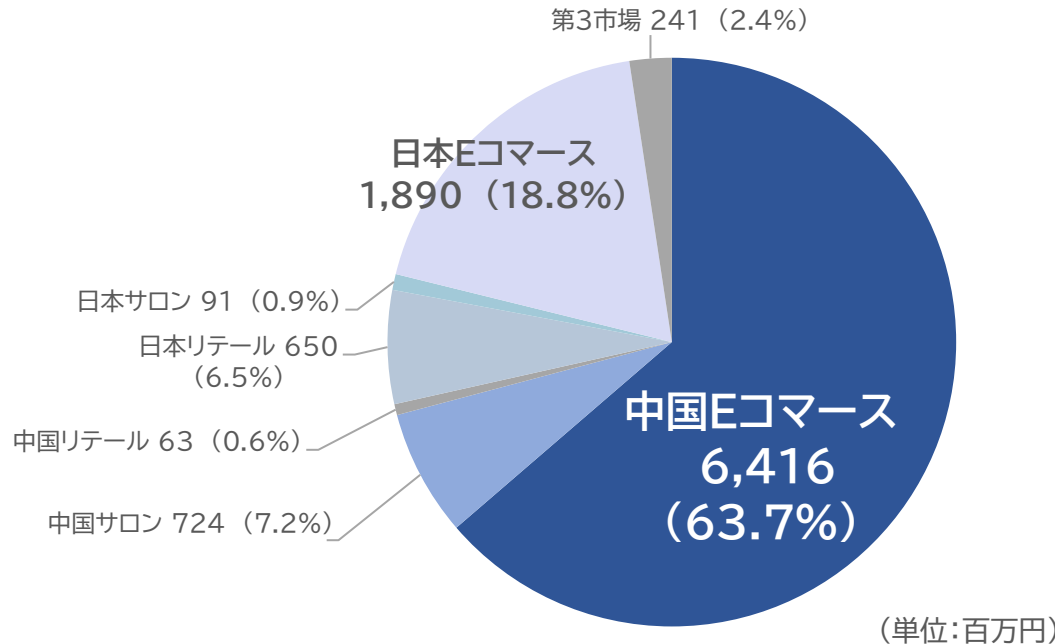
	2025/7期 3Q累計	2026/7期 3Q累計	増減額	増減率
売上高	10,080	9,886	-193	-1.9%
営業利益	426	-48	-474	-
営業利益率	4.2%	-0.5%	-	-4.7pt
経常利益	342	132	-210	-61.3%
当期純利益	211	30	-181	-85.7%

地域別・チャネル別 売上高 (2026年7月期 3Q累計 連結)

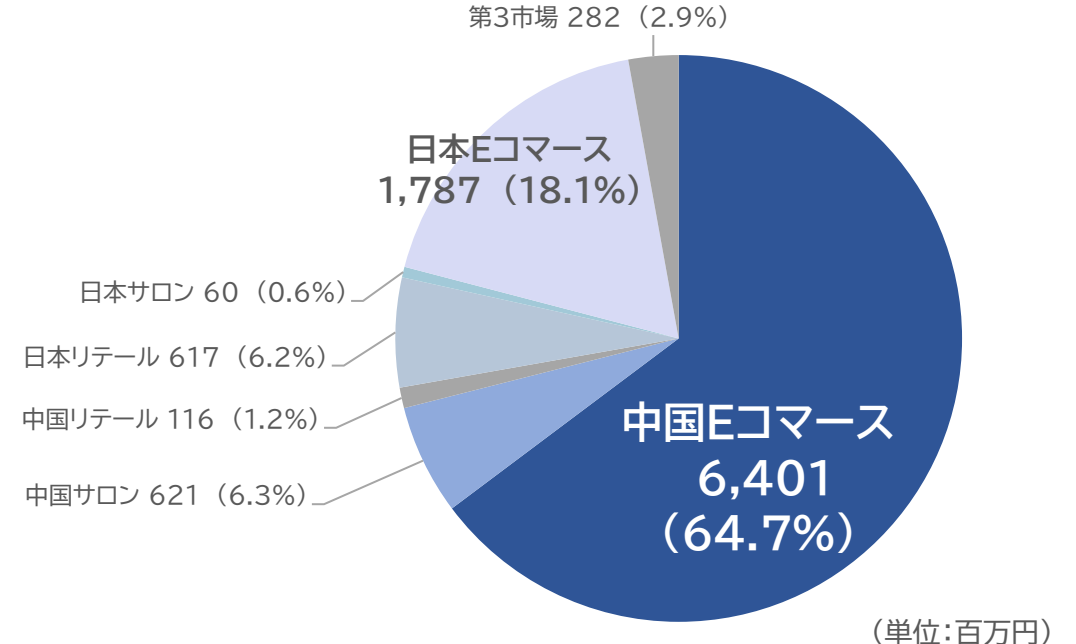
中国は事業環境の逆風影響が残るものの、売上は前期比ほぼ横ばい。日本はエムアンドディ社における円安影響を踏まえた価格改定によりEC売上が減少。第3市場は引き続き成長。

■ 中国売上高※	<b>71億円</b>	(構成比 71.5% → <b>72.2%</b> )	前期比 <b>-0.9%</b>
■ 日本売上高※	<b>24億円</b>	(構成比 26.1% → <b>24.9%</b> )	前期比 <b>-6.4%</b>
■ 第3市場売上高	<b>2億円</b>	(構成比 2.4% → <b>2.9%</b> )	前期比 <b>+16.7%</b>

2025年7月期 3Q累計



2026年7月期 3Q累計

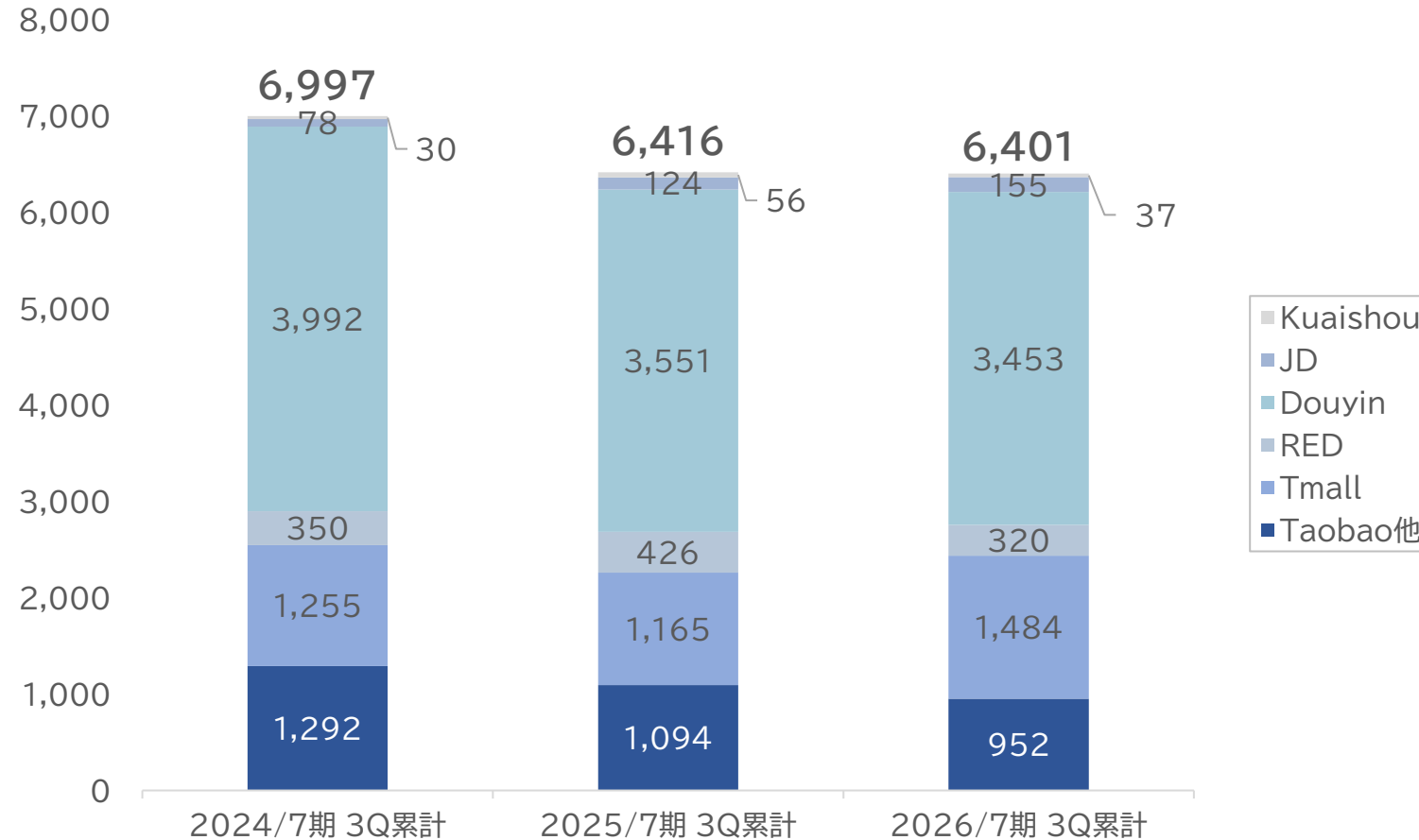


※ 中国売上高および日本売上高はEコマース、サロン、リテール合算の売上高

中国EC売上高推移 (2026年7月期 3Q累計 連結)

中国ECでは、**Tmall売上が伸長**。同プラットフォームにて好調な成績を収めているブランドに贈られる「**Annual Breakthrough Innovator**」をコスメ・セルフケア(美妆个护)カテゴリーにて受賞。

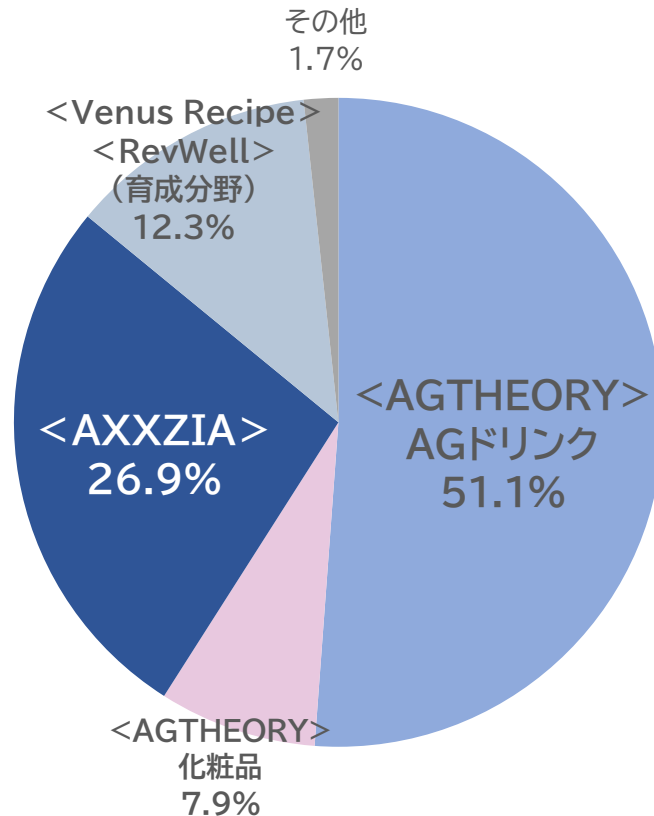
(単位:百万円)



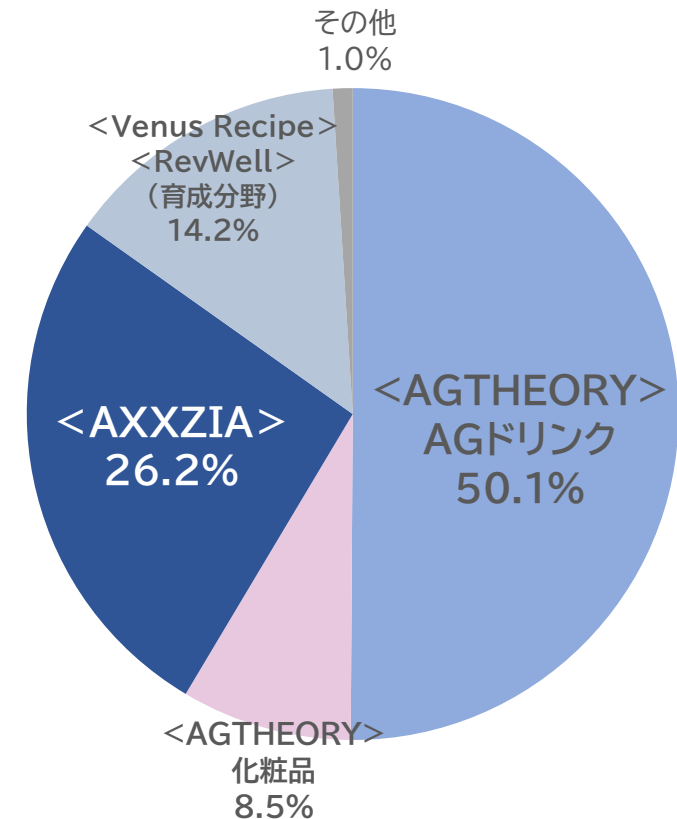
ブランド別 売上構成 (2026年7月期 3Q累計)

新製品の上市や販売強化施策等が奏功し、**育成分野**と**<エイジーセオリー>化粧品**が売上拡大。ブランドポートフォリオの多様化が進行。

2025年7月期 3Q累計



2026年7月期 3Q累計



※ 上記構成比は、アクシージア単体出荷ベースより算出

## 売上原価・販管費の状況 (2026年7月期 3Q累計 連結)

原価率は前期と同水準。

注力領域への成長投資としての**人員増加**に加え、中国における**広告効率の悪化**により販管費が上昇し、結果、48百万円の営業損失を計上。

(単位:百万円)

	2025/7期 3Q累計		2026/7期 3Q累計		前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	増減率
売上高	10,080	100.0%	9,886	100.0%	-193	-
売上原価	2,698	26.8%	2,582	26.1%	-115	-0.7pt
販売費及び一般管理費	6,956	69.0%	7,352	74.4%	+396	+5.4pt
(人件費)	1,354	13.4%	1,462	14.8%	+108	+1.4pt
(広告宣伝費)	2,607	25.9%	2,782	28.1%	+174	+2.3pt
(支払手数料)	1,486	14.7%	1,556	15.7%	+69	+1.0pt
営業利益	426	4.2%	-48	-0.5%	-474	-4.7pt

## バランスシートの状況 (2026年7月期 3Q 連結)

自己資本比率は、**78.7%**と良好な財務体制。2026年4月に**中間配当**の支払いを実施(114百万円)。

(単位:百万円)

	2025年7月期末	2026年7月期 3Q末	対前期末増減
	金額	金額	金額
流動資産	7,546	7,606	+60
(現預金)	3,990	4,263	+273
固定資産	2,021	2,045	+23
資産合計	9,567	9,651	+84
流動負債	1,728	1,836	+108
固定負債	264	214	-49
負債合計	1,992	2,051	+58
(有利子負債)	860	719	-141
純資産合計	7,575	7,600	+25
(利益剰余金)	4,020	3,821	-198
(自己株式)	-838	-838	+0
負債・純資産合計	9,567	9,651	+84

# 3. トピックス

Topics

A X X Z I A

## 【日本】<リスブラン>ブランドアンバサダー起用

A X X Z I A

俳優 **高橋ひかる**さんを日本向け注力ブランド<リスブラン>のブランドアンバサダーに起用。  
TVer等における**WEB CM**の配信やTikTok等のSNSでの露出により、認知度拡大を図る。

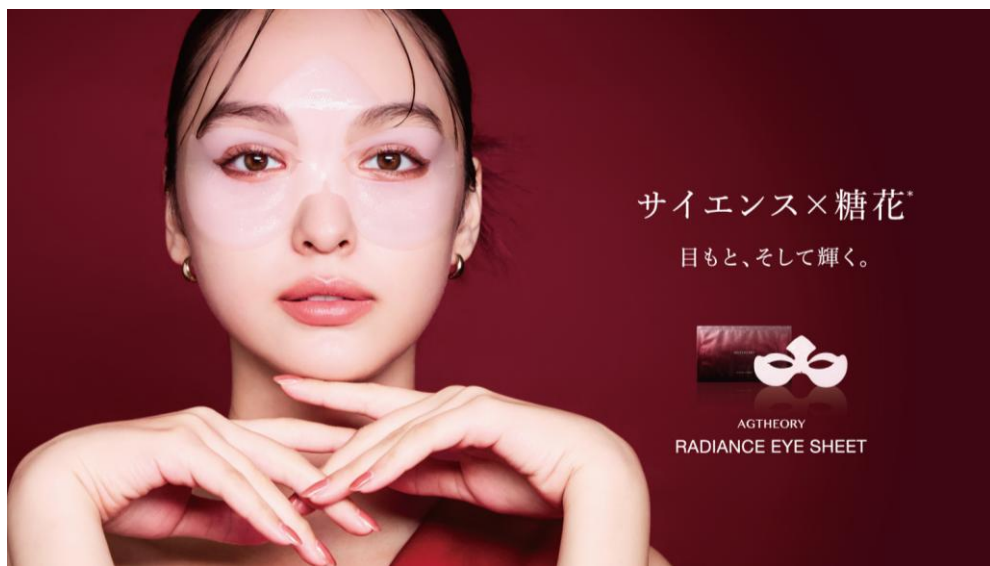


- ▲ 5月21日にプレス向けに「LisBlanc(リスブラン)アンバサダー就任イベント」を開催。当日はお笑いコンビのEXITがゲストとして登壇。



売上拡大中の<エイジーセオリー>化粧品のラインアップ追加や、有名クリエイターとのコラボレーションプロジェクトの実施等、ブランド力強化のための投資を実施。

### ①<エイジーセオリー>ラインアップ追加



- 2026年4月22日  
[目元用シートマスク] ラディアンス アイシート上市
- 独自形状シートで目もとのスペシャルケアを叶える

### ②クリエイターとのコラボレーション

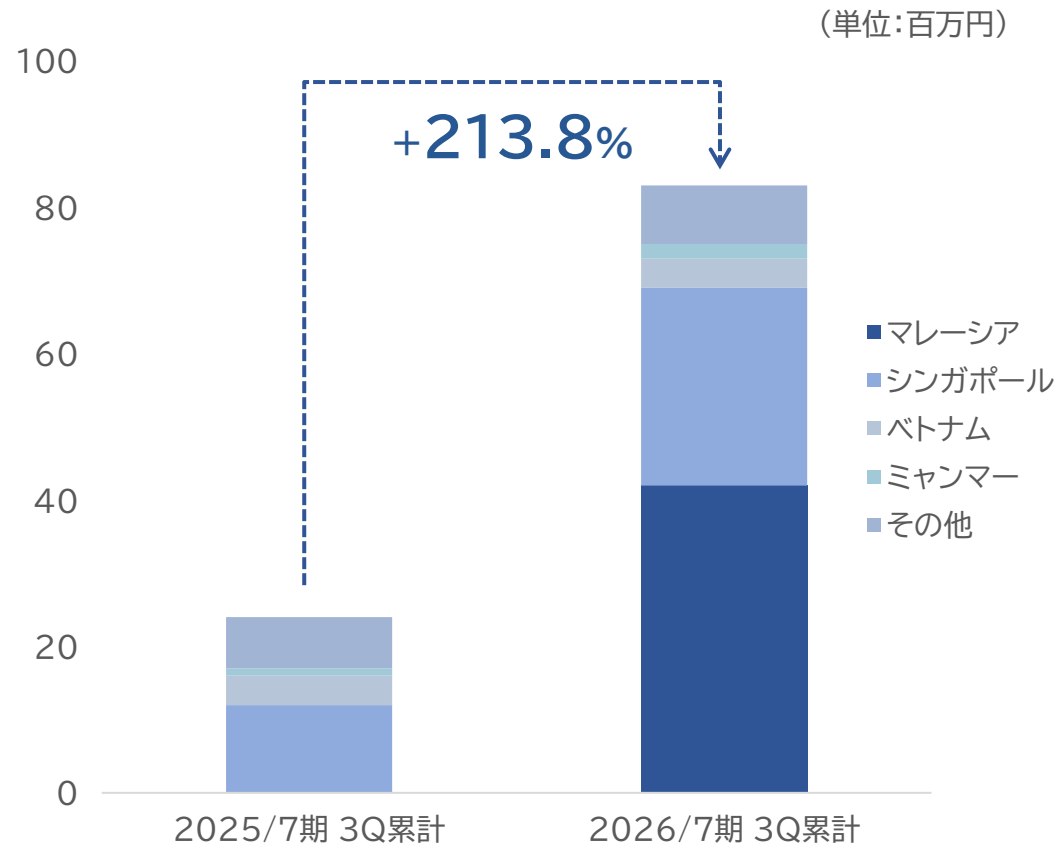


7月頃 詳細発表予定

- 2026年8月 当社製品と有名クリエイターとのコラボレーションプロジェクトが始動
- クリエイターとの共創を通じ、ブランドの新たな価値創出に取り組む

東南アジア売上が引き続き高成長を達成。5月にはマレーシアのトップKOLとのコラボ施策を実施し、4日間で約1.3億円※1のGMV(流通取引総額)を記録。今後、東南アジア市場における販売を強化。

## 東南アジア売上推移



## Ruyuan & Joとのコラボ施策



- マレーシアのトップKOLと初のコラボ、Instagramにて複数回の投稿とライブ配信
- アリババグループ運営のECプラットフォーム **Lazada**を中心に販売
- 当社の公式ストアが「LazMall Health」カテゴリにおいて**売上ランキング1位**※2を獲得
- 同カテゴリの商品別売上ランキングでも**当社商品が1位～3位を独占**※3

※1 マレーシアリングgit=約40.17円で換算 ※2 期間:2026年5月1日~31日 ※3 期間:2026年5月24日~27日



# 4. Appendix

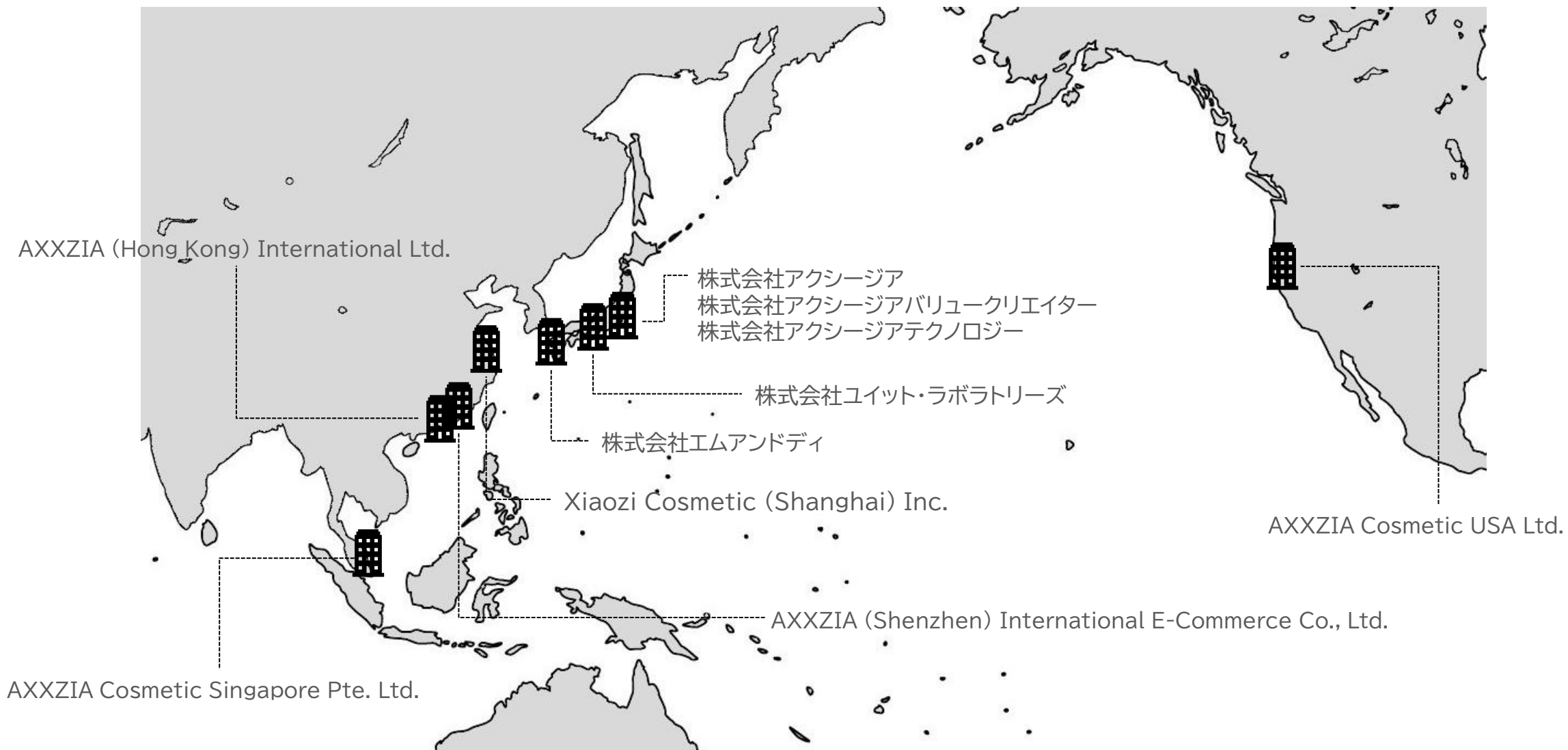
Appendix

A XXXZ I A

AXZIA

女性の染色体XXを美の象徴と位置づけ、  
 アジア(ASIA⇒AZIA)の美を日本から世界へ発信する  
 総合ビューティーソリューションカンパニーを目指します。

会社名	株式会社アクシージア
代表者	代表取締役社長 段 卓
設立	2011年12月21日
資本金	2,155百万円(2026年4月末現在)
本社所在地	東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル35階
事業所	東京本社、大阪営業所、福岡営業所
事業内容	化粧品の企画、製造、販売、卸
公開市場	東証スタンダード(証券コード:4936)
役員	代表取締役社長 段 卓 取締役副社長 段 暁維 常務取締役 武 君 常務取締役 張 輝 取締役 福井 康人 社外取締役 伊藤 潤一 社外取締役 下森 右子 監査役 宮島 正裕 社外監査役 清水 健次 社外監査役 奥田 都修



年月	事項
2011年	東京都新宿区西新宿一丁目にてオリエンティナ化粧品株式会社を設立(資本金9百万円) 美容施設向け化粧品開発・製造に着手
2012年	社名をオリエンティナ化粧品株式会社より株式会社アクシージアへ変更
2013年	美容施設向けスキンケアブランド「ルシエル ド ローブ」を上市
2016年	小売市場向け目もとケア・スキンケアブランド「ビューティー アイズ」を上市 小売市場向けサプリメントブランド「ヴィーナス レシピ」を上市
2018年	Xiaozi Cosmetic (Shanghai) Inc.を連結子会社として設立
2019年	中国大手ECプラットフォーム「RED(小紅書)」、「Tmall Global(天猫国際)」にアクシージア旗艦店を出店 小売市場向けスキンケアブランド「エイジーセオリー」を上市
2021年	東京証券取引所マザーズ市場に上場 美容施設向けスキンケアブランド「ザ ビー プロ」を上市 初の直営店舗「AXXZIA GINZA SIX店」をオープン リテール向けスキンケアブランド「リスビュー」を上市 中国大手モバイルビデオアプリ「抖音(Douyin/TikTok)」にアクシージア旗艦店を出店 中国大手Eコマースプラットフォーム「京東(JD.com)」にアクシージア旗艦店を出店
2022年	株式会社ユイット・ラボラトリーズを完全子会社化 中国大手モバイルビデオアプリ「快手(Kuaishou)」にアクシージア旗艦店を出店
2023年	東京証券取引所グロース市場からプライム市場へ上場市場区分変更 株式会社アクシージアバリュークリエイターを連結子会社として設立 AXXZIA Cosmetic Singapore Pte. Ltd.を連結子会社として設立
2024年	株式会社エムアンドディを完全子会社化 AXXZIA Cosmetic USA Ltd.を連結子会社として設立 株式会社アクシージアテクノロジーを連結子会社として設立 AXXZIA (Shenzhen) International E-Commerce Co., Ltd.を連結子会社として設立
2025年	東京証券取引所プライム市場からスタンダード市場へ上場市場区分変更

# ブランド・製品一覧表

# A X X Z I A

ブランド	製品	カテゴリ
AXXZIA (アクシージア)	ビューティーアイズ エッセンスシート プレミアム プラス	化粧品
	ビューティーアイズ エッセンスシート プラス	化粧品
	ビューティーアイズ エッセンスシート プレミアム グロウ	化粧品
	ビューティーアイズ ルーティンケア エッセンス プレミアム	化粧品
	ビューティーアイズ ルーティンケア クリーム プレミアム	化粧品
	ビューティーフォース コンフォート クレンジング クリーム	化粧品
	ビューティーフォース マッド フォーミング ウォッシュ	化粧品
	ビューティーフォース ファイン ローション	化粧品
	ビューティーフォース ヌーディー スキン エマルジョン	化粧品
	ビューティーフォース モイストリッチクリームEX	化粧品
	ビューティーフォース トリートメント マスク	化粧品
	ビューティーフォース エアリー フェイス マスク	化粧品
	ビューティーフォース UV アルファ	化粧品
	メイト フォーアイズ	美容家電
	メイト フォーフェイス	美容家電
	コンディショニング ジェル	化粧品
モイスチャライジング ヘアミルク	ヘアケア	
AGTHEORY (エイジーセオリー)	AGドリンクXI	インナーケア
	UVプロテクションクリーム	化粧品
	ディーブクレンジングジェル	化粧品
	クリアウォッシュフォーム	化粧品
	モイスチャライジングローション	化粧品
	バランシングオイルエッセンス	化粧品
	シルキエマルジョン	化粧品
	リッチクリーム	化粧品
	パーフェクトジェルマスク	化粧品
	スムースマスク	化粧品
	ウルトラアイクリーム	化粧品
	ラディアンスアイシート	化粧品

ブランド	製品	カテゴリ
LisBlanc (リスブラン)	マイルド クレンジング	化粧品
	マイルド ウォッシュ	化粧品
	マイルド ローション	化粧品
	モイスト ローション	化粧品
	モイスト エッセンス	化粧品
	マイルド エマルジョン	化粧品
	マイルド クリーム	化粧品
	マイルド フェイスマスク	化粧品
	モイスト フェイスマスク	化粧品
Venus Recipe (ヴィーナスレシピ)	ザ ビュア ドリンク	インナーケア
	ザ ホワイト ドリンク	インナーケア
	PQドリンク プラス	インナーケア
	PQリキッド	インナーケア
	HMプランプボール	インナーケア
	VF ゼリー	インナーケア
RevWell (レヴウエル)	ラクトスティック	インナーケア
	ベリーアイAX	インナーケア
	KZ ケア	インナーケア
Medullux (メデュラックス)	コームアイロン	美容家電
BELLE BAI (ベルバイ)	BELLE NUMBER 1	フレグランス
	BELLE NUMBER 3	フレグランス
	BELLE NUMBER 5	フレグランス
	BELLE NUMBER 7	フレグランス
	BELLE NUMBER 9	フレグランス

# 【主カブランド1】AGTHEORY(エイジーセオリー) (2026年7月期 3Q累計)

A X X Z I A

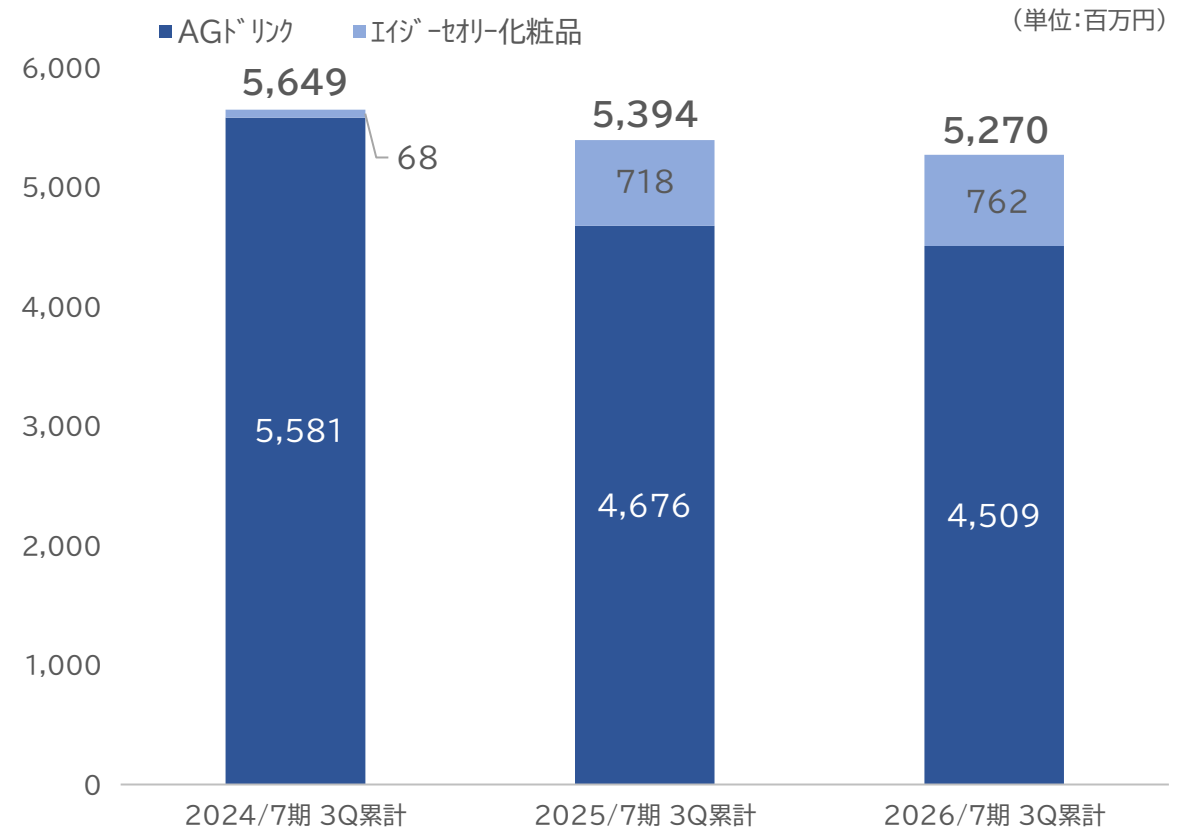
AGドリンクは前期比同水準の売上を達成。  
＜エイジーセオリー＞化粧品の育成が順調に進み、引き続き売上成長。



## 持続的成長への布石

- 2024年6月 AGドリンクXとリンクする成分を配合し、スキンケアラインをフルリニューアル
- 2025年4月 上記製品をAGドリンクXIとしてリニューアル、新たな成分を加え、ブランド史上最高レシピとして再構築
- 2026年4月 目もと用シートマスク＜エイジーセオリー＞ラディアンズアイシート発売

## ＜エイジーセオリー＞ブランド売上推移



※ 上記売上高は、アクシージア単体出荷ベースの売上高集計

ブランドとしての売上は前期比横ばい。  
日本国内では5月上市の**エッセンスシート プレミアム グロウ**に注力し、ブランド認知度拡大を図る。

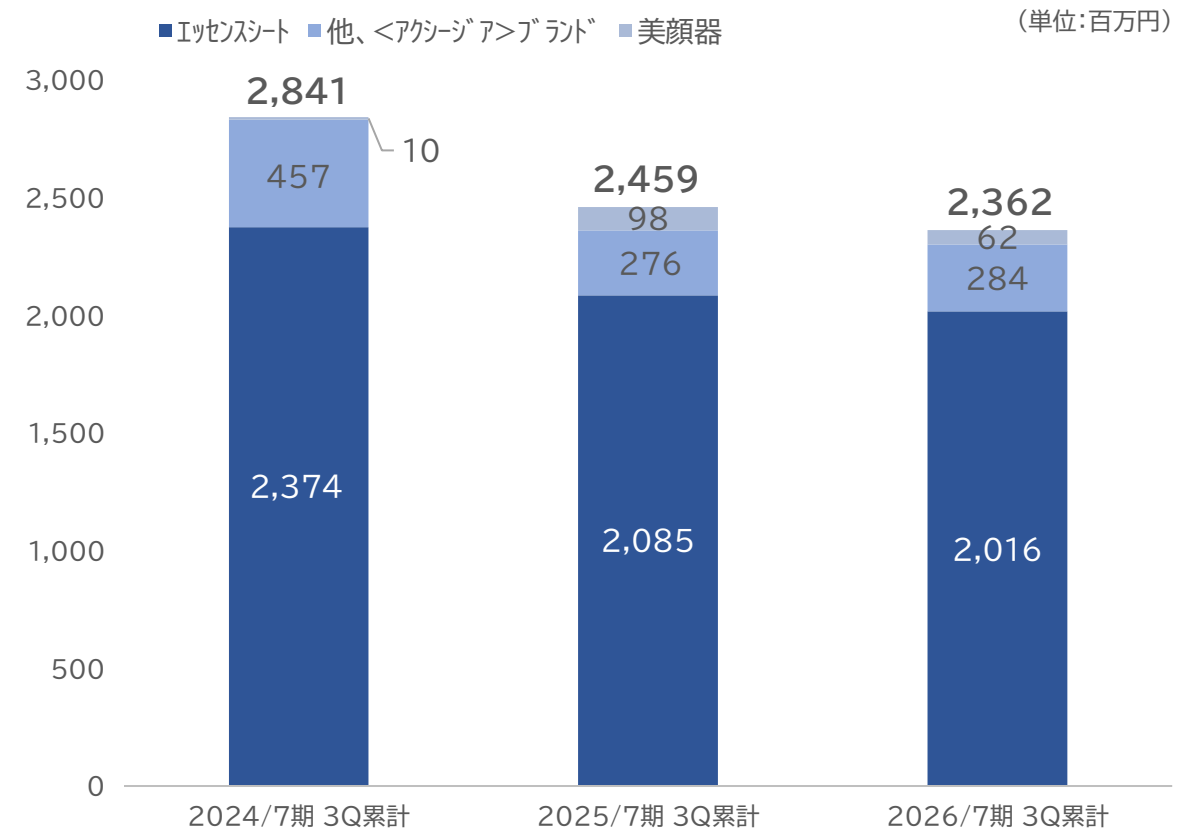


<アクシージア>ビューティーアイズ エッセンスシート  
プレミアム グロウ

持続的成長への布石

- エッセンスシートを軸にシリーズ製品への展開
- 2023年9月 目もとシートを初リニューアル。  
エッセンスシート プラス、エッセンスシート プレミアム プラスとして上市
- 2024年4月 目もと用美顔器<アクシージア>メイト フォーアイズをリニューアル
- 2026年5月 日本向け製品エッセンスシート プレミアム グロウ発売

<アクシージア>ブランド売上推移



※ 上記売上高は、アクシージア単体出荷ベースの売上高集計

# 【育成分野】 Venus Recipe(ヴィーナスレシピ) / RevWell(レヴウェル) (2026年7月期 3Q累計) AXXZIA

2025年9月の上市以来販売強化中のPQドリンク プラスの売上が育成分野を牽引。  
育成分野全体で前期比+13.3%を達成。



<ヴィーナスレシピ> ザ ピュア ドリンク

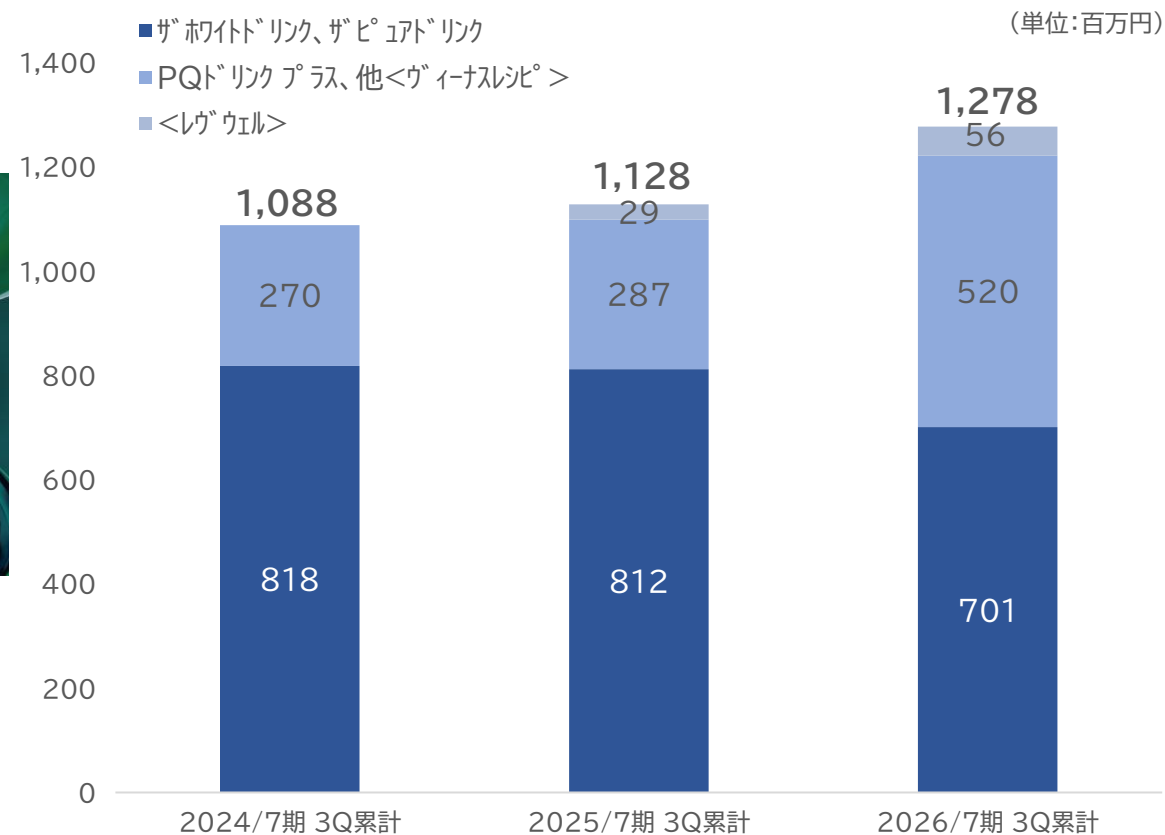


<ヴィーナスレシピ> PQドリンク プラス

## 主カシリーズへの布石

- ザ ホワイト ドリンクが当社初の機能性表示食品として販売可能に
- 2024年6月 当社初のウェルネスブランドとして<レヴウェル>を上市
- 2025年2月 ザ ホワイト ドリンクをリニューアル、ザ ピュア ドリンク発売
- 2025年9月 PQリキッドをリニューアル、PQドリンク プラス発売

## 育成分野 売上推移



※ 上記売上高は、アクシージア単体出荷ベースの売上高集計

## シェアードリサーチ社による当社レポート

株式会社シェアードリサーチ発行の  
アナリストレポートを開示しております。  
投資判断のご参考に、是非ご覧ください。

<https://sharedresearch.jp/ja/companies/4936>



## IR公式Xアカウント

@axxzia\_ir



個別のお問い合わせは右記  
「お問い合わせ先」までお願いいたします。

## お問い合わせ先

株式会社アクシージア（証券コード:4936）



公式HP : <https://axxzia.co.jp/ir/>

E-mail : [axxzia-ir@axxzia.co.jp](mailto:axxzia-ir@axxzia.co.jp)

## 免責事項および将来見通しに関する注意事項

- 本資料は当社の企業説明に関する情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘する目的で提供されるものではありません。本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものでなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についても何ら補償するものではありません。
- 本資料ならびに本発表において提供される情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

A X Z I A

Creating things and experiences  
that amaze people.